

春の市政講演会

井崎 義治

対談



北川 正恭



地方創生時代 みんなでつくる地方政治

地方分権の旗手として活動してきた北川氏と、現職流山市長井崎氏。日本の現状と課題から、これからの自治体が目指すべき「市民本位の地方政治」のあり方について語り合います。

北川正恭氏 プロフィール

1944年生まれ。三重県議会議員、衆議院議員、三重県知事を歴任し、2003年4月に退任。2003年より早稲田大学政治経済学術院教授。2015年3月に退任。現在、早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問、『新しい日本をつくる国民会議』（21世紀臨調）共同代表。三重県知事時代には「生活者起点」を掲げ、ゼロベースで事業を評価し改革を進める「事業評価システム」や積極的な情報公開、また達成目標・手段・財源を住民に約束する「マニフェスト」の提言などを推進。

井崎義治氏 プロフィール

1954年 東京生まれ。立正大学地理学科卒、カリフォルニア州立サンフランシスコ校大学院人間環境研究科修士課程修了。シンクタンクを経て、2003年から流山市長。自治体初のマーケティング課をはじめ「1円まで活かす市政」を掲げ、数々の行財政改革と人口増を実現してきた。著書に『ニッポンが流山になる日』『これから発展する街、衰退する街』『快適都市の創造』

第一部 対談講演

人口減少、地方分権の時代を迎え、行政をはじめ市民は何をなすべきか。地方都市の明るい未来のために、長期的な視点での問題や課題について議論します。

第二部 質疑応答

みなさまからの質問に、おふたりがお応えします。これからの地方自治のあり方を一緒に考える機会。積極的な市民の方々の参加をお待ちしております。

手話通訳あり 託児あり

ご希望の方は3/14までに左記の電話番号からご予約ください。

日時

2019年 **3月21日(木)** 春分の日
15:00~16:45(終了予定)

場所

流山生涯学習センターホール
(TX流山セントラルパーク駅下車徒歩2分)

主催

いざき義治サポーターの会

〒270-0111

流山市江戸川台東1-174

TEL:04-7159-5693

E-Mail: izaki-yoshiharu.com

入場無料

公式HP



数字でわかる！

流山市は、ますます進化中

都心からのアクセスの良さ、緑豊かな住環境、さらに先進的な子育て支援などが
子育て世代に支持され、ますます元気になる流山市。
近年の目ざましい発展ぶりは、数字にもはっきりとあらわれていました。

人口は順調に増加中

人口 **19万人**を突破 ※2007年
約15万人から

人口増加数 **4,389人** (2017)

人口増加率
5年連続 **県内1位** (2018)

交流人口
の増加 **40万人** ※2011年
約23万人から

待機児童対策も加速中

認可保育園
の定員数 **6,153人** (2018)

8年間で **3.4倍** ※2010年は4月 1,789人

住んでよかった？市民の声

愛着を感じている (1997→2018)
63.9% → 79.9%

住みやすいと感じている (1997→2018)
57.6% → 91.6%

住み続けたいと思っている (1997→2018)
72.4% → 78.4%

住み心地が良いと思う (2005→2017)
67.7% → 81.1%

市に意見を言える機会に満足 (2004→2017)
58.7% → 75.3%

住民の声が市政に反映されている (2004→2017)
49.6% → 72.4%

※「市民意識調査」、「まちづくり達成度アンケート」より

全国的にも注目されています

住みよさランキング2018

千葉県内 **3位**

全国 **14位**

※2007年は全国363位
※東洋経済新報社「都市データバック」より

転入超過数

2年連続 全国 **8位**

政令都市を除き **1位**

※2016年、2017年／市町村で比較
※東洋経済新報社「都市データバック」より

経営革新度調査

格付け **AA** (812市区中)

全国 **6位** 県内 **1位**

※日本経済新聞社産業地域研究所による調査
・全国812市区が対象
(平成26年2月発表・平成25年11月に調査)